２０１５
10月版

アイジールーフ

ガルテクト® フッ素

（遮熱性フッ素樹脂塗装仕様）

ガルテクト®

ガルテクト® C

（遮熱性ポリエステル樹脂塗装仕様）

改修施工説明書

住宅屋根用化粧スレート
（平形屋根用スレート）

施工前にこの施工説明書を必ずお読みの上、正しく施工してください。

施工説明書のご使用にあたって

●施工説明書は、アイジールーフを安全に正しく施工をしていただくための重要な情報を記載しています。

●施工説明書に記載の基本事項をご理解の上、実際の現場に即した、安全で確実な設計と施工を行っていただきますようお願い致します。

●アイジールーフの保証書の発行には、施工説明書に記載している施工方法に従っていただくことが必要です。

●施工説明書に記載している設計基準・施工基準を満たさない納まりや施工方法は、弊社では責任を負いかねますので、元請様や工事店様のご判断とご責任の上で行っていただくようお願い致します。それらの納まりや施工方法については、弊社は免責とさせていただきます。

●施工説明書に掲載している納まりや施工方法は、アイジールーフの機能や性能を確保するための代表的な例です。

●施工説明書は、掲載していない納まりや施工方法を制限するものではありませんが、アイジールーフの機能や性能を確実に確保できる方法を選定してください。

●施工説明書内で示す寸法値は、設計値です。施工においては、納まりの状況により前後することがあります。

●元請様と弊社が協議し、別に定めた施工説明書がある場合は、本施工説明書の定める限りではありません。

●施工説明書は、最新の見聞、検証により予告なく記載仕様の一部を改訂する場合があります。最新の施工説明書を参照ください。

目次

事故防止のために

アイジールーフは屋根材です。
屋根以外の部位に使用しないでください。

警告

死亡または重傷を負う可能性が想定される場合の表示です。

1．強風・雨天・降雪時の高所作業は中止してください。
　風にあおられる・雨や雪ですべるなどの原因で、落下事故の可能性があります。
2．高所作業は関係法規に従ってください。事故の可能性があります。
3．既存の屋根用スレートの解体、破砕などを行う場合は、石綿障害予防規則に従って作業を行ってください。著しい健康障害をまねく可能性があります。
4．雪止めを足場にしたり、物を置いたりするなど、雪止め以外の用途には使用しないでください。破損し落下するおそれがあります。

注意

取り扱いをあやまると障害を負う危険や物的損害などの可能性が想定される場合の表示です。

1．アイジールーフは2.5／10以上の勾配で使用してください。
　2.5／10未満の勾配では漏水のおそれがありますので使用できません。
　・勾配と流れ長さの制限

勾配	2.5／10～3.0／10	3.5／10以上
流れ長さ	7m以下	20m以下

2．取り扱いの際は、ゴム付き手袋や保護眼鏡などの適切な保護具を着用してください。ケガをする可能性があります。
3．現場加工時、鋼板の切断面に生じたバリは取り除いてください。ケガをする可能性があります。
4．防水のため、施工の際は下地に下葺き材を施工し、働き幅による割り付けを行ってください。
5．アイジールーフは一般地域（最深積雪量の平均値がおおむね30㎝以下の地域）で使用してください。すがもれのおそれがあります。
6．落雪による事故を防止するため雪止めを使用してください。
7．包装材・残材などは産業廃棄物として処分してください。
8．シーリング・タッチアップペイントなどは安全データシート（SDS）に従って正しく使用してください。
9．電動工具など、工具を使用する際は、各工具の取扱説明書に従って正しく使用してください。

取り扱い時のお願い

運搬、保管上の注意

・１ケースあるいは開梱した商品を手で持つ際には、小端立てにして運んでください。
・車両による運搬時には、荷台に突起物や濡れ、汚れがないことを確認した上で、平積みにしてください。
・急ブレーキなどによる荷崩れ、損傷を防ぐため、ロープをかけ、角には必ず当て板を入れてください。
・ロープの締め付けが強すぎると商品の破損につながるおそれがあります。過度の締め付けは避けてください。
・商品の保管は、雨水、湿気などの影響を受けない風通しのよい屋内の平らな場所で行ってください。
・屋外に保管する際は、パレットあるいは、りん木の上に合板を重ねた水平面に置き、さらに防水シートなどで覆ってください。また防水シートが風などで飛ばないようにしてください。
・商品が破損するおそれがありますので、次のような行為は避けてください。
■商品を放り投げる、または落とすこと。
■商品の上に人が乗る、または重量物を載せること。
■商品の片方をりん木やトラックのあおりなどに載せて斜めに置き、保管や運搬をすること。
■商品をりん木やフォークリフトのつめに直に置き、２点支えにすること。
■商品より小さなパレットなどを使用すること（パレットの角で商品が破損するおそれがあります）。
・商品を保管するときはできるだけ横置きにしてください。
・屋根材を一時的に保管する場合は、次のことに注意してください。
■荷上げの際の落下事故には十分に注意してください。
■保管する重量に見合った滑落防止策を講じてください。
■ルーフ本体を立てかける場合は、端部が破損するおそれがありますので、本体の左側（断熱材がない方の端部）を上にしてください。

施工上の注意

・アイジールーフは木造下地専用です。
・商品が電線に接触すると感電する可能性があります。電線に触れないように注意してください。併せて事前に電力会社に依頼するなど、感電防止処置を講じてください。
・下地に下葺き材を施工してください。（P12，44参照）。
・下葺き材の施工後に、たる木の位置が確認できるように墨出しを行ってください。
・商品を施工する前に働き幅で墨出しを行い、その墨に合わせて施工してください。
・商品にモルタルなどが付着した場合は、速やかに除去してください。
・エアネイラーは使用しないでください。
・平型面戸は半分以上圧縮して施工してください。
・商品が破損するおそれがありますので、商品に乗ったり、重量物を載せたりしないでください。
・横ジョイント部、差し棟キャップ、換気棟は変形のおそれがありますので、上に乗ったり、重量物を置いたりしないでください。
・すり傷防止のために、商品表面を直に地面に置く、金属製足場板など硬いもので擦るなどの行為は避けてください。
・商品の塗装が傷みますので、商品表面に切断時の切粉、火花などを当てないでください。
・商品表面に傷がついた場合には、純正のタッチアップペイントで補修してください。タッチアップペイントは、ごく狭い範囲の軽微なすり傷のみに使用してください。
・くぎ打ち部や下葺き材に、打ち損じなどの穴ができた場合は、シーリング材や防水テープで防水処理をしてください。
・上階の屋根からの樋は必ず軒先まで通し、下階の屋根面へは排水しないでください。
・商品を切断した際に出る切粉は、ハケなどで必ず払ってください。
・施工した商品に、銅などの異種金属からの雨水が接触すると、電食が起こる場合があります。異種金属との取り合いには注意してください。
・アイジールーフには必ず純正付属品を使用してください。それ以外の部材では十分な性能を得られないことがあります。

その他

・日射による熱の影響で、朝・夕の温度変化時に、表面鋼板の伸縮により、かん合部などからまれに音が発生する場合があります。

ルーフを美しく保つために

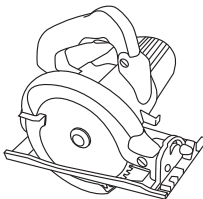
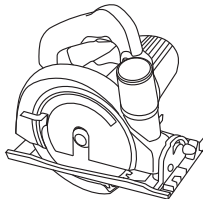
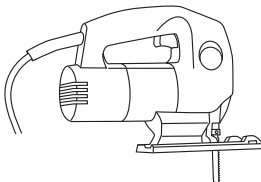
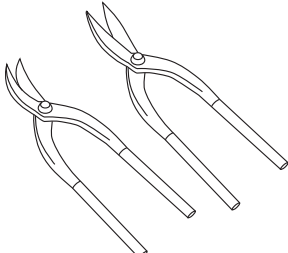
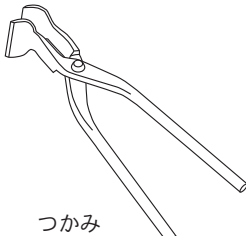
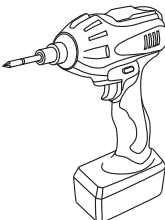
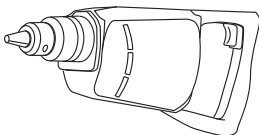
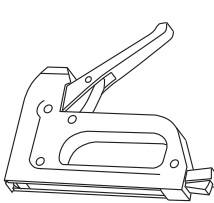
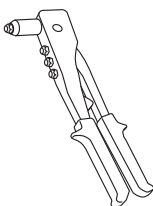
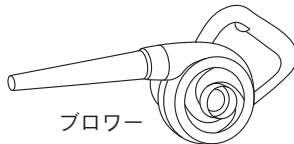
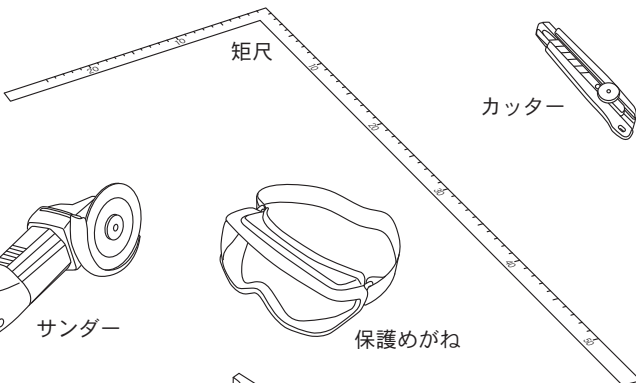
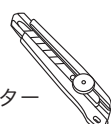
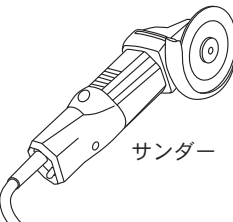
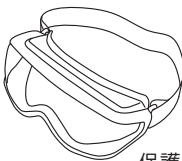
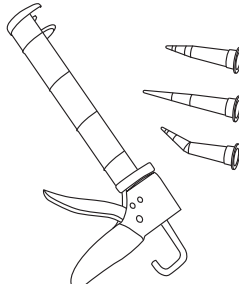
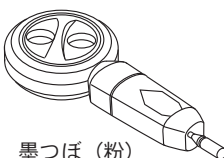
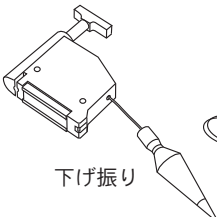
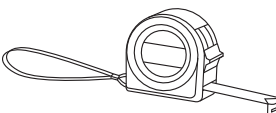
クリーニングについて（ルーフ表面に汚れが付着したとき）

・商品表面をクリーニングする場合は、から拭きか、水または中性洗剤で洗浄してください。酸性やアルカリ性の洗剤は塗膜を傷め変色、腐食を招くおそれがあります。洗浄する際は、温水（ぬるま湯程度）を使用すると汚れが落ちやすい傾向があります。中性洗剤で洗浄した後は、水でよく洗い流してください。
・洗浄用具としては、硬いブラシ、研磨性のあるスポンジなどは使用しないでください。塗膜表面に傷が付き腐食を招くおそれがあります。

ルーフ表面に傷が付いたとき

・降雨及び降雪がある際は補修を避けてください。
・補修の前に表面の汚れ、ホコリ、水分などがある場合は布などで拭き取ってください。
・商品表面の傷の補修には、必ず純正のタッチアップペイントを用い、安全データシート（ＳＤＳ）に従って正しく使用してください。
・タッチアップペイントは、使用前によく撹拌してから使用してください。カタカタという音がしてから30秒以上振り、よく撹拌してください。
・タッチアップペイントは、ごく狭い範囲の軽微なすり傷のみに使用してください。商品の変形を伴う傷や、広範囲にわたる塗装は、専門の業者に依頼してください。（ルーフ本体が変形している損傷のときには、ルーフ本体を交換してください）
・事前に商品の端材などで試し塗りをして、色調の確認を行ってください。
・タッチアップペイントは、常乾タイプの塗料です。商品とは塗料タイプが異なりますので、色や艶などに多少の差異が発生する場合があります。あらかじめご了承ください。
・ガルテクトフッ素にタッチアップペイントを使用する場合は目荒しが必要です。
補修するすり傷部分に、ナイロン不織布を使用して目荒しを行ってください。
目荒しを行わない場合、タッチアップペイントとガルテクトフッ素の塗膜に密着性が得られませんので注意してください。

防水について

・シーリング材は2～3年を目安に点検してください。
経年変化による劣化で切れが生じた場合には、補修することにより漏水を未然に防いでください。

大気汚染について

・大気中にはルーフ表面基材の腐食の原因となるさまざまな要因が含まれています。自動車の排気ガス、工場からの排煙、海岸地帯の海塩粒子、凍結防止剤など、多種多様な要因があります。近年、環境公害のひとつとして酸性雨問題があります。酸性度の強い水分との接触や付着水分の蒸発、濃縮により表面塗膜の耐久性の低下やさびの発生に至る場合があります。

安全に関する注意

・**お施主様ご自身で高所作業を伴う点検やお手入れは絶対に行わないでください。**落下事故やけがの原因となります。
・点検は、屋根を目視で確認できる範囲にとどめてください。高所作業の場合は、専門業者に相談してください。
・再塗装などの補修工事はお施主様ご自身では絶対に行わないでください。専門業者に相談してください。
・雨などで濡れた屋根の上には絶対に乗らないでください。落下事故やけがの原因となります。
・洗剤を使用しての洗浄の際は、周辺の生物に影響がないよう、十分に注意してください。

施工に必要な工具

切断工具類

電動丸のこ　防塵丸のこ　ジグソー　はさみ

折り曲げ工具類

つかみ

取り付け工具類

その他の工具類

留め具

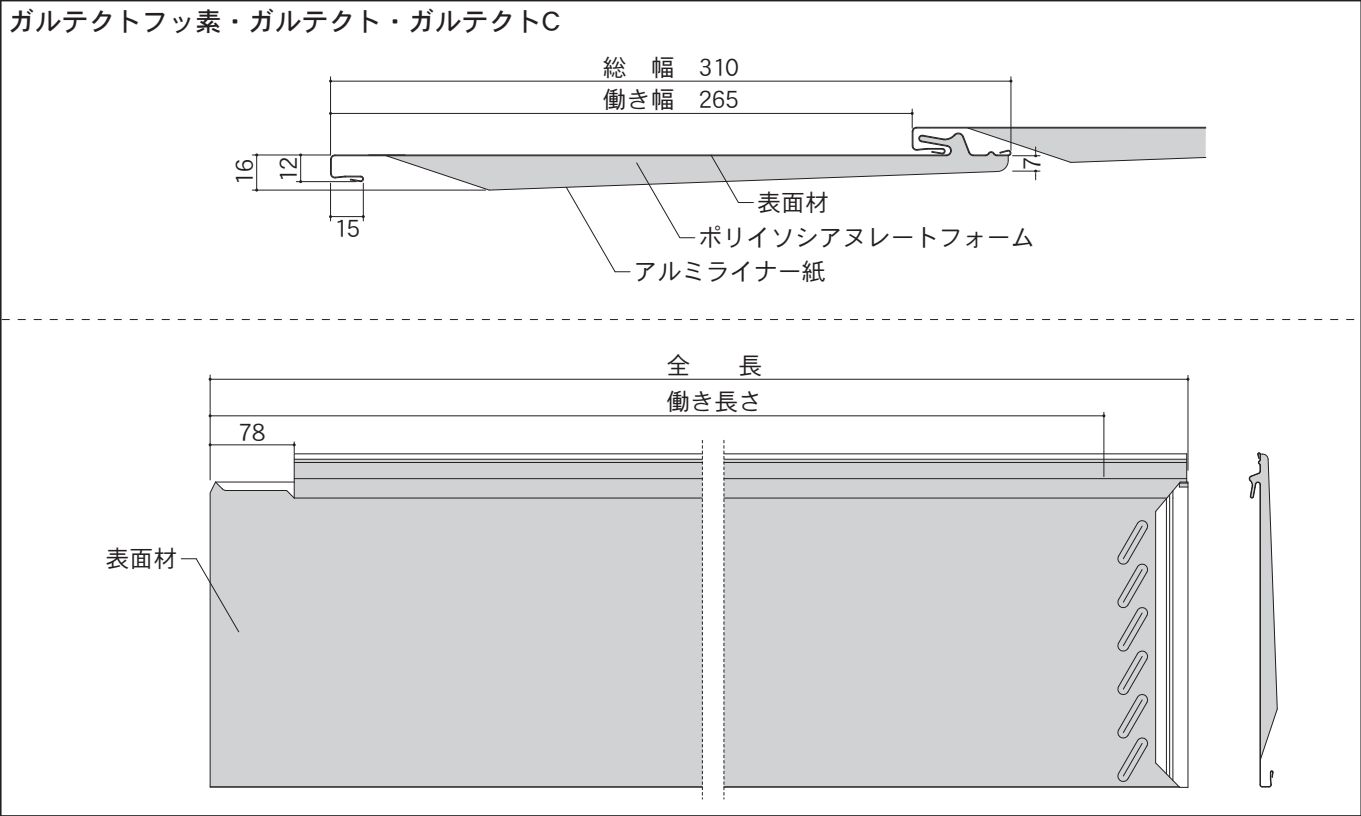
直張工法
- ステンレスくぎ　長さ65mm以上
- 亜鉛めっきくぎ　長さ65mm以上
- スレート改修用ビス　長さ50mm以上

合板下地工法（カバー）
- ステンレスくぎ　長さ75mm以上
- 亜鉛めっきくぎ　長さ75mm以上
- スレート改修用ビス　長さ65mm以上

⚠切断工具、穴あけ工具、ブロワーなどを使用する場合は必要に応じて保護眼鏡などの保護具を使用してください。
○上記の工具は代表的な工具であり、施工状況に合わせて他の工具が必要になる場合があります。

本体規格

本体形状図

単位：㎜

本体規格

商品名	働き長さ	全長	入り数面積	入り数	働き幅	総幅	厚さ	重量
ガルテクトフッ素 ガルテクト	2,960㎜	3,038㎜	4.71m²	6枚	265㎜	310㎜	最大16㎜	5.0kg/m²
ガルテクトC	1,820㎜	1,898㎜	2.90m²					

商品名	表面材
ガルテクトフッ素	エンボス加工遮熱性フッ素樹脂塗装ガルバ鋼板（t＝0.35）
ガルテクト	エンボス加工遮熱性ポリエステル樹脂塗装ガルバ鋼板（t＝0.35）
ガルテクトC	

ガルバ鋼板は、55％アルミニウムー亜鉛合金めっき鋼板でアイジー工業㈱の登録商標です。

物性表

項目	性能値	試験方法	備考
しん材熱伝導率	0.032W／mK（0.028kcal／mh℃）	JIS-A-1412-2	
熱貫流率	1.19W／m²K（1.02kcal／m²h℃）	JIS-A-1420	下地条件：アスファルトルーフィング940 住宅屋根用化粧スレート アスファルトルーフィング940 耐水合板12㎜、たる木（間隔：455㎜）
水密性	平均圧力 750Pa (76kgf/m²)	JIS-A-1414	下地条件：アスファルトルーフィング940 耐水合板12㎜ たる木（間隔：455㎜）
耐風圧性能	正圧 ：4,000Pa(407kgf/m²)以上 負圧※：6,500Pa(662kgf/m²)	空気圧による 等分布荷重	
加工性	2T	-	塗膜剥離しないこと
耐食性	1,000時間	JIS-Z-2371	塩水噴霧試験（8F以内）

■上記物性データは性能参考値です。環境によって異なった数値になる場合があります。

※ 耐風圧データの負圧の数値は破壊値です。設計に際しては、十分な安全率を見込んでください。

付属品規格

単位：㎜

商品名	改修用唐草D	改修用唐草SB	改修用唐草下地D	改修用一体唐草	唐草DN
商品図	19 16 18 89 L=2,727	17 19 27 62 16 18 L=2,727	98 40 15 L=2,727	63 17 19 40 40 15 L=2,727	70 20 20 50 L=2,727
梱包単位	5本／包	5本／包	5本／包	5本／包	5本／包
商品名	ケラバ水切	ケラバ水切エンド	ケラバキャップ D(左)	ケラバキャップ D(右)	ケラバ下地D
商品図	94 45 100 L=2,727	20 96 42 20	277 58 67 13	277 58 13 67	16 64.5 86 L=2,727
梱包単位	5本／包	50個／包	10個／包	10個／包	5本／包
商品名	棟・隅棟包みD	棟巴	剣先	差し棟キャップD3寸	差し棟キャップD5寸
商品図	104 25 20 L=2,727	ガルテクト・ガルテクトCのみ 150 103 19 130	500 104 25 40 20 2.5寸～4.5寸勾配用	365 95 2.5寸～4.5寸勾配用	355 93 5.0寸～6.0寸勾配用
梱包単位	5本／包	15個／包	5本／包	20個／包	20個／包
商品名	差し棟下地D	谷樋 D(Ⅱ)	改修用谷止縁	換気棟	換気棟用エンドキャップ
商品図	7 24 115 L=2,727	73 151	40 29 69 L=2,727	下地・捨板同梱 140 38 1130 139 1170 100 1145 2.5寸～10寸勾配用	90 141 38 2.5寸～10寸勾配用
梱包単位	5本／包	1本／包	4本／包	1セット／包	2個／包

付属品規格

単位：㎜

商品名	雪止め GT（Ⅲ）ハネタイプ	改修用壁押えD（Ⅱ）	L型捨板	段付面戸D	平型面戸
商品図	材質：ステンレス（アクリル塗装） 53 50 140 10 10 t=1.2	10.5 70 105 25 20 L=2,727	30 84 10 L=2,727	材質：発泡EPDM 25 270 20 10	材質：発泡EPDM 20 120 両面テープ L=2,000
梱包単位	50個／包	5本／包	5本／包	50個／包	50本／包
商品名	10MコイルD	タッチアップペイント	防水テープ	防水テープD	エコシーリング
商品図	W=914　L=10m	内容量=15ml	材質：ブチルゴム系粘着材 両面接着タイプ 50 L=20m	材質：ブチルゴム系粘着材 片面接着タイプ 50 L=20m	材質：変成シリコーン 別売りホルダーが無いと使用できません。 内容量=320ml
梱包単位	1本／箱	ー	ー	ー	10本／箱
商品名	エコシーリングホルダー				
商品図					
梱包単位	2本／箱				

・材質は、ガルテクトフッ素用付属品は遮熱性フッ素樹脂塗装ガルバ鋼板（t=0.35 ㎜）、ガルテクト・ガルテクトC用付属品は遮熱性ポリエステル樹脂塗装ガルバ鋼板（t=0.35 ㎜）です。
・ガルバ鋼板は、55％アルミニウムー亜鉛合金めっき鋼板でアイジー工業㈱の登録商標です。
・アイジールーフの施工には、必ず純正付属品を使用してください。それ以外の部材では十分な性能が得られないことがあります。
・ガルテクトフッ素にタッチアップペイントを使用する場合は目荒しが必要です。目荒しの方法は、P3を参照してください。
・タッチアップペイントと商品は塗料タイプが異なりますので、色や艶などに多少の差異が発生する場合があります。あらかじめご了承ください。

改修物件の調査・確認

改修物件の事前調査・確認、及びお客様との打ち合わせは、確実で効率のよい加工をする上で大切なことですので十分に行ってください。

既存の屋根用スレートの解体、破砕などを行う場合は、石綿障害予防規則に従って作業を行ってください。なお、関係法規や工事の届け出、廃棄物の処理方法などにつきまして不明な場合は、所轄する労働基準監督署や自治体の担当窓口へ相談してください。

既存屋根　住宅屋根化粧スレート／鉄板平／アスファルトシングル／和瓦など

勾配と流れ長さ　勾配計で、測定してください。
アイジールーフは、2.5／10以上の勾配で使用してください。
・勾配と流れ長さの制限

勾配	2.5 ／ 10 ～ 3.0 ／ 10	3.5 ／ 10 以上
流れ長さ	7m 以下	20m 以下

下地の確認　屋根の破損状況、反り、腐朽などを確認し、下地のくぎの保持力を確認してください。小屋裏より雨漏りの有無や腐朽の程度を確認してください。反りや腐朽のひどい場合は使用できません。漏水を確認した場合は、対策を講じてください。

雨どい　取り替えることをお勧めします。

施工範囲および障害物の確認　バルコニー、テレビアンテナ、エアーコンディショナー、太陽熱温水器まわりの施工箇所を確認してください。場合により、別途工事が必要となります。

工法の確認